

科目名	単位数	年次・コース	選択群	教科書・出版社名	副教材・出版社名
数学Ⅱ	4	2年・普通科 プログレッシブ (文系)	選択D	改訂版 数学Ⅱ (数研出版)	改訂版 4STEP 数学Ⅱ+B (数研出版)

学習目標	複素数と方程式、図形と方程式、三角関数、指数・対数関数及び微分・積分の考えについて理解させ、基本的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばすとともに、それらを活用する態度を身につける。
主な学習内容	数学Ⅱ 第2章 複素数と方程式 第3章 図形と方程式 第4章 三角関数 第5節 指数関数と対数関数 第6節 微分法と積分法 問題演習
評価の 観点・基準	○ 関心・意欲・態度 … 考え方に興味をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用して数学的な考え方に基づいて判断しようとする。 ○ 数学的な見方や考え方 … 事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることを通して、数学的な見方や考え方を身に付けている。 ○ 数学的な技能 … 事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。 ○ 知識・理解 … 基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、基礎的な知識を身に付けている。
評価の方法	主に次の2点について評価する。 ・「数学的な見方や考え方」「表現・処理」及び「知識・理解」は、この3観点に関する問題を中心に、中間テスト・期末テスト・錬成テスト(長期休業中の宿題確認テスト)で出題して総合評価する。 ・「関心・意欲・態度」の観点は、授業中の小テストや副教材の提出状況、設問への取り組み状況、授業への取り組み(発言・発表・発問など)具合など等を考慮して総合評価する。

学期	内容
1 学期	数学Ⅱ 第2章 複素数と方程式 第3章 図形と方程式 中間考査 第3章 図形と方程式 第4章 三角関数 期末考査
2 学期	第5章 指数関数と対数関数 中間考査 第6章 微分法と積分法 第1章 微分係数と導関数 第2章 導関数の応用 期末考査
3 学期	第6章 微分法と積分法 第3章 積分法 問題演習 学年末考査

備考 ・ 講座の特色 ・ 履修条件 ・ 注意事項 等	授業への予習、授業後の復習を問題集を使ってしっかり行なってください。
--	------------------------------------